2024 年　千葉大本番レベル模試　英語

解答・解説・採点基準

全 3 問　80 分　200 点満点

Ⅰ(70 点)

解答

問 1

ソーシャルメディア上で積極的に活動しておらず，筆者をオンラインの人格としてではなく生身の人間として評価していると考えられるため，一緒にいて安心できてともに時間を過ごしたいと思える筆者の知人であること。

問 2

私はただ，自分が一緒に夕べを過ごしたいと最も強く思う，そして（その構成員同士が）仲良くなる公算が最も高いだろうと思われる集団を選んだ。

問 3

見かけ上仲の良いふりをし，表面的に互いを褒めそやすが，必ずしも持続的な関係を取り結ばない。

問 4

有名人は個人的に直接接触することが困難であり，魅力的に見えるのもそう見えるための術を職業的に身につけていることによるため。

問 5

ソーシャルメディアにおける有名人の写真や投稿が適切に調整されたものであり，それを見る我々は彼らと双方向的な関係を取り結んでいるわけではない，ということを忘れ，彼らをよく知っていると［彼らと親しいと］思い込んでしまうこと。

問 6

私たちは皆，私たちに気に入られているということをあまり意識していない友人に一方通行の感情を向けて固執する可能性があり，そのことでしばしば自身の精神の健康を損なう。

問 7

楽しい経験をソーシャルメディア上で公開することを当然とする規範が社会に浸透している中で，その規範に反して，筆者が楽しいパーティの模様を公表せずに楽しんだこと。

採点基準

問 1　10 点満点

ソーシャルメディア上で積極的に活動しておらず，筆者をオンラインの人格としてではなく生身の人間として評価していると考えられるため，一緒にいて安心できてともに時間を過ごしたいと思える筆者の知人であること。

1. ソーシャルメディアであまり活動していないことを説明できていれば 3 点加点。
2. 筆者が一緒に時間を過ごしたい相手であることを説明できていれば 2 点加点。
   - 一緒にいて安心できるという内容を含めていてもよい。
3. 筆者の友人であることを説明できていれば 2 点加点。
4. 筆者をオンラインの人格ではなく生身の人間として評価している（と筆者が感じている）ことを説明できていれば 3 点加点。

問 2　10 点満点

I just opted for the group I most wanted to spend an evening with who I thought were most likely to get along with each other

私はただ，自分が一緒に夕べを過ごしたいと最も強く思う，そして（その構成員同士が）仲良くなる公算が最も高いだろうと思われる集団を選んだ。

＊　末尾の句点の有無は点数に影響しない。

1. 全体の構造を踏まえ，I just opted for the group を「私はただ，（…）集団を選んだ」などと適切に訳出していれば 3 点加点。
   - the group については「人々」や「友人たち」などの訳も許容する。
2. the group に付されている第 1 の修飾節，つまり I most […] with について，先行詞 the group が with の意味上の目的語であることを踏まえて「自分が一緒に夕べを過ごしたいと最も強く思う」などと適切に訳出できていれば 3 点加点。
3. the group に付されている第 2 の修飾節，つまり who I thought […] with each other について，関係節内で挿入が生じていることを踏まえて「そして（その構成員同士が）仲良くなる公算が最も高いだろうと思われる」などと適切に訳出できていれば 4 点加点。
   - each other は the group 内の構成員同士（が仲良くなること）を指す表現である。この内容を厳密に反映していない場合でも減点しないが，選ばれた集団の内部のことであると読むことのできない答案については 2 点減点。

問 3　10 点満点

見かけ上仲の良いふりをし，表面的に互いを褒めそやすが，必ずしも持続的な関係を取り結ばない。

1. social に対応する内容として，仲良く互いを尊重しているように振る舞うことを説明できていれば 5 点加点。
2. media に対応する内容として，上の加点項目 1 で示した振る舞いが，持続性に乏しい見せかけのものであることを説明できていれば 5 点加点。
    - 加点項目 2 は，逆接の接続詞を挟んでその後ろに置かれる要素に対応する説明である。そのため加点項目 1 から一定程度独立して説明される必要がある。よって，例えば「見かけ上仲良く振る舞う」とだけ書かれている解答については本加点項目についていて加点しない。

問 4　10 点満点

有名人は個人的に直接接触することが困難であり，魅力的に見えるのもそう見えるための術を職業的に身につけていることによるため。

1. 有名人には（周囲に様々な人々がいるため）直接的に接触することが困難であるということを説明できていれば 5 点加点。
2. 有名人が（インタビューを含む仕事の場で会うときに）魅力的に見える［仲よさげに振る舞う］のが訓練の賜物であることを説明できていれば 5 点加点。
    - 有名人が魅力的に見えるとしても彼らは自己開示しているわけではない，ということを説明していても減点しない。

問 5　10 点満点

ソーシャルメディアにおける有名人の写真や投稿が適切に調整されたものであり，それを見る我々は彼らと双方向的な関係を取り結んでいるわけではない，ということを忘れ，彼らをよく知っていると［彼らと親しいと］思い込んでしまうこと。

1. ソーシャルメディアにおいて一般人は有名人を親密に知っているように感じてしまうということを説明できていれば 5 点加点。
2. 加点項目 1 で説明された感覚が実態を正確に反映したものではなく，一方的な関係が築かれているに過ぎないことを説明できていれば 5 点加点。

問 6　10 点満点

We are all capable of directing one-way emotional traffic and fixating on a friend who has little awareness of our fascination with them, often to the detriment of our own mental health.

私たちは皆，私たちに気に入られているということをあまり意識していない友人に一方通行の感情を向

けて固執する可能性があり，そのことでしばしば自身の精神の健康を損なう。

＊　末尾の句点の有無は点数に影響しない。

1. 全体の構造を踏まえ，capable を否定的な可能性・潜在性の意味で捉えて「私たちは皆，(…)する可能性があり[～しかねず]」などと適切に訳出できていれば 2 点加点。
    - capable を積極的な能力の意味で「～できる」などと訳出している場合，本加点項目について加点しない。
2. directing one-way emotional traffic and fixating on a friend who has little awareness of our fascination with them について，「私たちに気に入られているということをあまり意識していない友人に一方通行の感情を向けて固執する(可能性があり)」などと適切に訳出できていれば 5 点加点。
    - traffic 周辺の訳については，「一方的な感情のちからを向ける」などの表現も幅広く認める。
    - our fascination with them の主述関係を取り違えているものは 2 点減点。
    - them が a friend「友人」を指していることを読み取れないものについては 3 点減点。
3. often to the detriment of our own mental health を，文の先行箇所を修飾する副詞句として理解し「そのことでしばしば自身の精神の健康を損なう」などと適切に訳出できていれば 3 点加点。

問 7　10 点満点

楽しい経験をソーシャルメディア上で公開することを当然とする規範が社会に浸透している中で，その規範に反して，筆者が楽しいパーティの模様を公表せずに楽しんだこと。

1. 「非合法」であるとされているのが，筆者が楽しいパーティの模様を(インターネット上ないしソーシャルメディア上で)公表せずに楽しんだことだと説明できていれば 4 点加点。
    - 楽しい経験をしつつその経験を(インターネット上で)公表しなかったということが書けていれば，抽象度が高い答案も許容される。
    - 単に「パーティを楽しんだこと」「パーティを催したこと」などとするものには加点しない。
2. 背景に関する記述として，楽しい経験をソーシャルメディア上[インターネット上]で公開することを当然とする(そのように強いる)規範が社会に浸透しているということを説明できていれば 6 点加点。
    - この illicit という語は特定の集団における非合法性を表現するものであるが，筆者個人が規範の存在を感じていたということを記述していても減点しない。

Ⅱ(70 点)

解答

問 1

北極と南極に沿った地球が回る軸[自転軸]は，太陽の周囲を廻る地球の軌道面に対して垂直な軸に完全に沿っているというわけではない。

問 2

惑星の公転軸[惑星の軌道面に対して垂直な線]に対する自転軸の傾き。

問 3

These small variations in tilt can have big effects on the Earth’s climate when

問 4

（自転軸の傾きが大きいため，）地球とは逆に，極地の温度が高く，赤道（付近）の温度が低いこと。

問 5

軌道上の惑星は，がたがたいいながら道を行く車の屋根の上で回転しているコマのようであり，この比喩において「車」は公転面を表している

問 6

Earth

問 7

系外惑星がどの程度人間にとり居住可能であるのか，乱れた自転軸傾斜角を持つのか，地球と同じように自転軸の傾きを安定させる衛星を持つのかということ。

採点基準

問１　10 点満点

The rotational axis that Earth spins on, along the North and South poles, isn't quite aligned with the vertical axis perpendicular to Earth's orbit around the Sun.

北極と南極に沿った地球が回る軸[自転軸]は，太陽の周囲を廻る地球の軌道面に対して垂直な軸に完全に沿っているというわけではない。

＊　末尾の句点の有無は点数に影響しない。

1. 主語にあたる要素について，「北極と南極に沿った地球が回る軸[地球の自転軸]」などと適切に訳出できていれば 5 点加点。
    - 訳語の誤りについては，この箇所のみ 1 箇所につき 2 点減点。
2. isn't 以下について，「太陽の周囲を廻る地球の軌道面に対して垂直な軸に完全に沿っているというわけではない」などと適切に訳出されていれば 5 点加点。
    - not quite は「すっかり～というわけではない」「よく～というわけではない」「完全に～というわけではない」などと訳出できていれば減点しない。
    - aligned with は「～に対して平行である」などと訳していても減点しない。
    - 「軌道」それ自体に対して垂直であるか否かは問題にならず，本来は「軌道面[公転面]」に対して垂直か否かが問題となるが，単に「軌道」としていても減点しない。
    - vertical と perpendicular は重複した表現と言えるが，そのまま重複表現を用いていても，重複を省略した訳出を行なっていても減点しない。

問２　10 点満点

惑星の公転軸[惑星の軌道面に対して垂直な線]に対する自転軸の傾き。

＊　解答の通り記述できていれば加点する。

- 赤道面と公転面のなす角度として説明しているものや，「自転軸傾斜角」ないし「赤道傾斜角」などと端的に書くものについては加点を 4 点にとどめる（角度としては一致するが，説明のあり方として本文に一致しないため）。

問３　10 点

These small variations in tilt can have big effects on the Earth's climate when

＊　冒頭の T が大文字になっていない場合は 4 点減点。

問４　10 点満点

（自転軸の傾きが大きいため，）地球とは逆に，極地の温度が高く，赤道（付近）の温度が低いこと。

＊　解答の通り記述できていれば加点する。

- 日射量の多寡に関する言及にとどまるものについては加点を 5 点にとどめる。
- 第 11 段落第 1 文にあるように極点が「極端に暑くあるいは寒くなる」というのは事実だが，本設問が問題とする reversed zonation には直接関与しないことがらなので，この内容への言及については加点しない。

問 5　10 点満点

planets in orbit look kind of like tops spinning on the roof of a car that' s bumping down the road, where the car represents the orbital plane

軌道上の惑星は，がたがたいいながら道を行く車の屋根の上で回転しているコマのようであり，この比喩において「車」は公転面を表している

＊　末尾の句点の有無は点数に影響しない。

1. 全体の構造として，planets in orbit look kind of like tops spinning on the roof of a car を「軌道上の[公転する]惑星は(…)車の屋根の上で回転しているコマのようである」などと訳出できていれば 3 点加点。
   - kind of は訳出していなくても減点しない。
2. a car that' s bumping down the road を「がたがたいいながら道を行く車」などと適切に訳出できていれば 3 点加点。
   - down を上下関係と捉えているものについては加点しない。
   - 比喩の性質上，車が進んでいるということを読み取ることのできる訳になっていない場合は加点しない。
3. where 以下については，「この比喩において[ここでは]「車」は公転面[軌道面]を表している」などと，非制限用法の where が直前の比喩表現を踏まえて，比喩の説明のために用いられているものであることを踏まえつつ訳出できていれば 4 点加点。

問 6　10 点

Earth

＊　語頭が大文字になっていないものは 4 点減点。

問 7　10 点満点

系外惑星がどの程度人間にとり居住可能であるのか，乱れた自転軸傾斜角を持つのか，地球と同じように自転軸の傾きを安定させる衛星を持つのかということ。

1. 系外惑星がどの程度(人間にとり)居住可能であるのか(系外惑星の居住可能性)，という要素を記述していれば 3 点加点。
2. 系外惑星の自転軸傾斜角が乱れているのか[安定しているのか]否か，という要素を記述していれば 3 点加点。

- 「系外惑星の自転軸傾斜角」「系外惑星の公転軸に対する自転軸の傾きの大きさ」などと記述していても減点しない。

3. 系外惑星が（地球の場合と同じく）自転軸の傾きを安定させる衛星を持つか否か, という要素を記述していれば 4 点加点。
   - 「衛星」を「月」と書いていても減点しない。

Ⅲ（60 点）

解答・採点基準

＊　スペルミスのある答案には得点を与えない。

問 1　各 4 点　計 20 点

（1）　inaccuracy

（2）　competitive

（3）　stabilize [stabilise]

（4）　conclusion

（5）　scientific

問 2　各 4 点　計 40 点

（1）　if [whether] he needed

（2）　can count (up)on

（3）　the most beautiful

（4）　would rather read books than

（5）　for fear of waking / for fear he might wake

（6）　in case someone [anyone] tried to / in case someone [anyone] should

（7）　I should never [not] have trusted

- never を用いる場合, should の前や have の後ろに置いてもよい。

（8）　to make the most of

（9）　wish you had not cheated

（10）　was made to stop